

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	パニツムマブ投与による皮膚障害に対して経口栄養剤を導入することで改善に至った症例
所属科*	薬剤部
研究責任者*	金田典子
研究実施期間	開始 西暦 2025 年 2 月 1 日 ~ 終了 西暦 2026 年 4 月 30 日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	(1 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2025 年 2 月 1 日 ~ 至 西暦 2026 年 4 月 30 日
研究概要*	パニツムマブを含む抗 EGFR 抗体薬は、切除不能・再発大腸がん治療に使用されるが、ざ瘡様皮膚炎や皮膚乾燥、爪囲炎などの皮膚障害が高頻度で発症し、治療に影響が出るだけでなく患者の QOL も低下させる。今回パニツムマブ投与中の皮膚障害悪化に加え、栄養状態の低下が疑われた症例に対して、栄養士と連携し不足栄養素の探索を行い、経口栄養剤の処方提案をすることで皮膚状態の改善に繋がり治療継続が可能となった症例を報告する。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院薬剤部

*記入必須項目